

2018 年度秋学期 マセマティカル・モルフォロジ 講義の案内

担当教員： 浅野 晃 [右の写真]

教員室： TA312

メールアドレス： a.asano@kansai-u.ac.jp



講義の内容

信号処理・画像処理において、線形演算による理論は重要な位置を占めています。しかし、現実世界は必ず上限や下限のある「有界」な世界であり、それを表すには線形演算は不十分で、なんらかの非線形演算が必要になります。マセマティカル・モルフォロジは、有界な世界を表す数学的構造である完備束を基盤として構成された、非線形演算の体系です。本講義では、マセマティカル・モルフォロジの思想と原理を、信号処理・画像処理を中心とした応用例にふれながら解説していきます。

講義の進め方と成績評価

浅野晃・浅野（村木）千恵・木森義隆・棟安実治・延原肇・藤尾光彦「非線形画像・信号処理 モルフォロジの基礎と応用」（丸善）をテキストとして用い、適宜プリントや論文で補充します。1回もしくは複数回のレポートを課し、それによって成績を決定します。試験は行いません。

ウェブサイト

浅野担当の各講義についてのウェブページを用意しています。ウェブサイト <http://racco.mikeneko.jp/Kougi> をご覧ください。

ここには、私の他の講義録も載っていますので、参考にしてください。また、関連の著書も紹介しています。（参考文献は、講義中に随時紹介します）

$$\begin{array}{ccc} \wedge \wedge & \wedge \blacklozenge \wedge & \\ \equiv \cdot \cdot \equiv & \equiv o \cdot o \equiv & \\ () \sim & () \sim & \end{array}$$

どうぞよろしくお願ひいたします。

浅野 晃